

日本設備工業新聞

発行所
(株)日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031 野元第1ビル
電話 (03) 3496-4774 (代)
FAX (03) 3464-1884
info@setubikougyo.co.jp
(購読料郵便共) 年極8,000円

TOTO



きれいな除菌水¹のチカラで、
毎回手間なし除菌²。
NEOREST
HYBRID SERIES

*1-試験機関(財)北里環境科学センター-試験方法:電解水の除菌効果試験・除菌方法:電解した水道水と濁水を混合し除菌効果を評価・試験結果:99%以上・効果効能:「きれいな除菌水」は汚れを制菌するもので、清浄に必要になるものではありません。使用・環境条件(水質・硬水等)により効果は異なります。
*2-試験機関(財)日本食品分析センター-試験方法:除菌効果試験・除菌方法:電解した水道水により洗浄・消毒成分がスルホ基全体および流水系、便器水ワールの産菌洗浄部・試験結果:99%以上

資格・認定制度創設へ

全国でエコチューニングセミナー

環境省は一月十五日、東京会場を皮切りに全国主要都市九カ所で行った「エコチューニングによる業務用建築物の低炭素化・コスト削減セミナー」を開始した。温室効果ガスの削減に向けて二〇一六年度から新たに業務用建築物などの快適性や生産性を確保しつつ整備機器・システムの運用改善を行うエコチューニングの技術者資格認定制度・事業者認定制度を創設し、エコチューニングによって削減された光熱水費から収益を上げるビジネスモデルの確立をめざす。

設備・システムの運用改善

事務所・ビルや商業・サービス業などの業務部門から排出されるCO₂度は創設に向けた取り組みを進めてきた。



東京・損保会館で初開催

事務所のビルや商業・サービス業などの業務部門から排出されるCO₂度は創設に向けた取り組みを進めてきた。一方で二〇一〇年度に二〇一三年度比で総排出量を二六%削減する目標を掲げていることから、効果的な削減対策の推進が急務の課題となっている。

配管支持金具

現場対応 フレハブ配管用 加工管



株式会社 アカネ

本社 〒104-8251 東京都中央区新富1-19-2 ☎03-3552-7311(大代表)
営業本部 ☎03-3552-7081(代表)

本社 東京・支店 営業所 全国主要都市

水素社会へ下水道資源活用

国土交通省 検討委 FSを踏まえ将来像示す

国土交通省は一月十四日、東京・文京区の日本下水道事業団本社会議室で第二回「水素社会における下水道資源利活用検討委員会」(座長・田島正喜九州大学客員教授)を開き、青森県弘前市、埼玉県、神奈川県横浜市、来場と今後の展開案をまとめる。

下水汚泥は下水処理場のフィージビリティスタディ(FS・事業可能性の検証)の中間報告を行った。三月をめどにFSの最終報告を受けて下水道における水素利用の将来像と今後の展開案をまとめる。



地方公共団体の中間報告で論議

バイオマスであることから、水素社会の実現に有効な再生可能エネルギーとして注目されている。このため同省は福岡市で下水汚泥から水素を製造する技術の実証を進めており、地方公共団体でも具体的な取り組みの機運が高まっている。同検討会ではこうした状況を踏まえ、実際の下水処理場をモデルに下水汚泥からの水素の製造・利用について技術面、制度面、

経済性などの課題や解決策の検討を行い、クリーンな水素利用を促進していく。

当日は冒頭、田島座長があいさつに立ち「CO₂P21以降、環境・エネルギーを取り巻く状況はますます困難な様相を呈しており、水素の重要性は今後より一層注目されると確信している」と述べ、活発な議論を促した。

技術者資格認定制度ではエコチューニング技術を体系的に理解して設備の運用状況を的確に診断し、実施計画を立案できる。一方、事業者認定制度では地方自治体・ビルオーナー向けアンケート調査結果に基づき①エコチューニングの提案・実施能力②事業者の経営状況③実施体制④マネジメントシステムの整備⑤関連類似業務の実績などを認定要件として求める方針だ。

同省は新制度の周知・普及を図るため、一月から二月にかけて北海道札幌市、宮城県仙台市、東京都、神奈川県横浜市、愛知県名古屋、大阪府

る技術者、あるいは実施計画に基づいて指導し、実施結果を評価・分析したうえでビルオーナーなどにさらなる改善提案ができる技術者を第一種エコチューニング技術者(仮称)と位置づけている。またビルの設備管理で省エネルギーに関する一定の基礎技術を持ち実施計画に基づいてエコチューニングが行える技術者を第二種エコチューニング技術者(仮称)として認定する。

一月十五日に東京・千代田区の損保会館で開かれた初のセミナーには関連企業・団体など約二百名が参加。富田寛同省地球環境局総務課低炭素社会推進室環境専門員の開会あいさつに続いて企業・団体・自治体関係者らが「エコチューニングの効果とエコチューニングビジネスモデル」「エコチューニング実践の勘どころと効果アップのための遠隔支援のしくみ」「自治体における先進事例(福岡市ソフトESCO事業)」「技術者資格認定制度・事業者認定制度とエコチューニング推進センター」をテーマに

大阪府、広島県広島市、香川県高松市、福岡県福岡市の全国九会場でのセミナーを開催。これまでの事業成果や先進的事例、エコチューニングによるCO₂・コスト削減効果、技術者資格認定制度・事業者認定制度とビジネスモデルの概要、今後の見通しなどを紹介する。

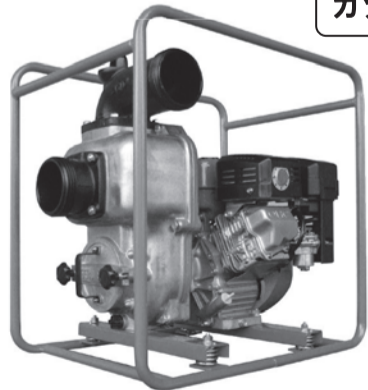
TERADA

備えて安全シリーズ・・・全国の官公庁・工場に数々の納入実績!

非常出水対策、緊急排水用

防災・災害復旧に大活躍します。

大容量



ETS-80・100

ガソリンエンジン駆動



E-7N4 (安全対策装備)

ディーゼルエンジン駆動



EP 据置式 2輪台車付 4輪台車付



株式会社 寺田ポンプ製作所

本社 〒635-8535 奈良県大和高田市東雲町3-17

TEL.0745(52)5101 FAX.0745(23)0013

東京 北関東 仙台 新潟 名古屋 静岡 大阪 岡山 高松 広島 福岡